



北海道本別高等学校 学校通信

陽だまり

令和5年度 第3号

令和5年6月14日発行

北海道本別高等学校

電話：0156-22-2052

文責：校長（五條）

「学校っていいな」と思う。

生徒や保護者の方から「どうして学校の先生になったのですか」と聞かれることがよくあります。一言で言えば「学校が好きだから」です。

小学生の頃は、授業中に隣の子とおしゃべりをしたり、よく忘れ物をしたり、毎日のように先生から叱られる子どもでした。クラスの子の悪口を言ったり、言われたり、好きな女の子にわざと意地悪なことをしてみたり。そして、友だちとけんかをして口をきかなくなって、仲直りしたいのに自分から言い出せなかったり。

さて、勉強をするだけなら家でもできるという人がいるかもしれません。分からなかったらタブレットで答えを見つけられるという人もいでしょう。それなら、塾があるから学校はいらない？ 家庭教師がいれば学校の先生はいらない？ 僕の答えはNO！です。教科書の勉強以外のことも含めて、友だちと一緒に学ぶからいろんな気づきがあって、考えが広がって、分かる喜びや学ぶ楽しさを実感できるのだと思っています。学校祭があり、部活動があり、修学旅行があり、そして、めめ事もあるから、僕たちは一歩ずつ成長していくのでしょう。

お互いに認め合い、支え合い、高め合える学校っていいなと思いませんか？



青空と雌阿寒岳をバックに



5/31～6/1にネイパル足寄で1年生の宿泊研修がありました。最初のメニューはアサーショントレーニング。目的は、お互いの価値観を尊重しながら自分の意見を的確に表すこと。言い換えると、お互いに嫌な思いをしないように気を配りながら、自分の思いを相手に伝えること。実践していますか？

野外炊飯ではカレーライスをいただきました。みんなで一緒に食べるとおいしさ倍増！

卓球部、高体連全道大会へ

5/25に札幌スポーツセンターで行われた支部大会の男子ダブルスで、3年生の坂井さん・2年生の小川さんのペアが、相手にリードされても最後まであきらめない気迫あふれるプレイで見事に優勝！



2人は現在、札幌市で行われている全道大会へ出場中。大きな舞台でも臆せず、全力を出し切れますように。



2年連続！

赤い羽根共同募金ピンバッジデザインコンクールで、3年生の吉村さんが優秀賞に、山本さんが特別賞に選ばれました。

2人とも去年、今年と連続受賞です！



こちらから →
本校のホームページを
ご覧いただけます。

